

筑波英語学会第 40 回大会プログラム

日時 令和元年 11 月 30 日（土）、12 月 1 日（日）
場所 筑波大学 人文社会学系棟 5 階 A520 室

11 月 30 日（土）

- 13:30- 開会式
- 13:35-14:20 共同研究発表 戸鹿野友梨・小田切菜々・石田崇
「英語の名詞由来形容詞とその形態論上の分布」
- 14:25-15:10 共同研究発表 加藤剛史・長田詳平
「言語理論に基づく第二言語習得への予測
—L2 英語の文法形態素の習得順序に注目して—」
- 15:15-16:00 共同研究発表 横尾夏澄・神田幸宏
“Stylistic Inversion in English Revisited”
- 16:05-17:35 講演会
講師：本間伸輔（新潟大学）
「数量詞作用域の統語論的分析：数量詞句の形式，特定性と作用域」
- 18:00-20:30 懇親会 於スーパファクトリー（筑波大学構内）

12 月 1 日（日）

- 10:00-10:45 共同研究発表 中村直樹・酒井啓史・石川和佳
「基底生成分析からみた付加部外置文 — 非対格・非能格動詞の観点から」
- 10:50-11:35 修士論文構想発表 五十嵐陽至
“An Event-Integration Account of Caused-Motion and Resultative Constructions”
- 11:35-12:00 総会
- 12:00-13:00 昼休み
- 13:00-13:45 修士論文構想発表 黒田康輔
“A Contrastive Study of Coherence Relation Marking in English and Japanese”
- 13:50-14:35 修士論文構想発表 志村春香
“A Cognitive Grammar Approach to the Present Perfect Progressive”
- 14:35- 閉会式